

**【ケース事例①（慢性病）】**

対象：男性：85歳

**【主訴】**

腰椎変性側弯症（病院で診断済み）

腰椎の軟骨がすり減っていることから。骨密度は同年代の125%。

**【症状】**

去年くらいから、腰が刺すように痛くなる。起床時も起き上がるのが辛い。動かしてくると慣れてくるが、日によって腰だけでなく太腿も痛くなる。

2時間に1回くらいトイレに行く。（頻尿）夜中も3～4回くらいトイレ起きする。

痛みがあるときは、失望し、意欲減退気味だが、休まずに畑仕事や家庭教師の仕事をしている。

**【タイムライン】**

0歳 特に大きな病気などはなかった。

3歳 父親が日中戦争へ出兵

4歳 父親帰国

7歳 妹誕生 小学校入学

16歳 高校入学

17歳 急に進学希望となり、根を詰めて受験勉強をする

18歳 神戸大学合格 実家を離れて寮生活をする 仕送りが少なく貧乏生活

22歳 大学卒業 実家に帰り就職 中学校教員となる

23歳 結婚 実家で同居

24歳 引っ越し、マイホーム独立 長女誕生

26歳 高校に転勤 明石に引っ越し

28歳 妻が流産

30歳 盲腸手術

33歳 次女誕生

40歳 過敏性大腸炎が70歳くらいまで続く。下痢気味。

ずっと食べるものを制限し、食事療法をしていた。

虫歯になり、歯槽膿漏で手術

中性脂肪抑制剤を服用

55 歳 高校の教頭になる。

54 歳 校長になる。

60 歳 総入れ歯になる。

退職（退職後も 64 歳まで特任で高校教諭を行う）

64 歳 特任教諭退職

74 歳 高校の講師の依頼が来て、講師をする。

75 歳 耳が聞こえにくくなる。補聴器を付ける。

79 歳 高校講師退職

現在 腰椎変性側弯症（レントゲン検査）

起き始め、動作の始めが痛い。動いていると段々痛みがましになってくる。

自宅で塾を開いている。

#### 【体質・外見】

中肉中背。正面から見て腰が左に曲がっている。歯がほとんど入れ歯。

歳のせいもあるが、顔は日に焼けて皺しわで、頭は白髪で毛も薄い。冷え性で冬になると風邪をひく。

夏が好き。耳が遠く、電話などの会話ができない。

#### 【性格】

歳の割にアクティブ。現在でも数学や理科を生徒に教えている。（自宅や定期的に学校訪問）畑仕事もしており、常に忙しくしている。マイペースであり他人の話を聞かない。（耳が聞えないが、補聴器もつけずに電話することもあり、相手の話は聞かず、一方的に話して終わることも多い。）

先のことを考え、色々対策を練っている。くよくよはあまりしない。泣かない。

理系の教師なのもあり、非科学的なことは基本信じない。（幽霊や神様等）

#### 【不安】

老いること、仲間が他界していくこと。

#### 【恐怖症・こわいもの】

昔鶏を飼っていたので、食料にする際、殺されたところを見て、トラウマで食べられない。

#### 【家族の病歴】

父：胃癌 妹：卵巣癌 母：胃癌 他はなし、不明

【予防接種】

天然痘、BCG、インフルエンザ(6年前くらいから毎年)

【今まで内服してきた薬】

フェノフィブラード (高脂血症治療剤) ビオフェルミン (整腸剤)、リマプロストアルファ  
アデクス錠 (痛み、痺れ止め) 八味地黄丸 (頻尿剤) キノホルム (整腸剤) 等

【1回目 2021/6/20】

随時：MT) サポート Jin+Sil 12X + Calc-f 12X + para-thyroid 12X + Inf-V-C 30C

朝1：Caust. LM1 2cmの水に2滴

朝2：Tub LM2 2cmの水に2滴

夜1：Rhus. LM3 2cmの水に2滴

【選択の根拠】

腰と太腿の痛み、不随して頻尿で目を覚ますことから以下のとおり処方。

- ① 252 腰
- ② 278 太腿
- ③ 1110 刺すような痛み
- ④ 2049 >継続的な運動
- ⑤ 2046 <動き始め
- ⑥ 448 頻尿
- ⑦ 103 難聴

順位・レメディ名	1	2	3	4	5	6	7
① Puls	4	2	2	4	4	1	4
② Caust	4	3	2	2	3	4	3
③ Rhus.	4	3	3	2	3	4	2
④ Sil.	3	2	2	3	3	2	4
⑤ Lyc.	3	1	2	3	4	2	3
⑥ Caps.	1	3	1	4	4	1	2
⑦ Con.	1	1	2	4	4	1	3

随時：

MT) サポート Jin 軟骨のすり減りから、血中のカルシウム不足→骨からカルシウム流出→軟骨も骨化を考慮し、骨をサポートする臓器の腎臓の底上げが必要と判断。また、頻尿や難聴であることから。

その中に軟骨に必要なシリカ等のミネラル、カルシウム調整の副甲状腺のサーコード、薬害の蓋をとるため、近年摂り続けたインフルエンザワクチンのレメディーを入れた。

朝1：

Caust TBR の上位であること、抗疥癬レメディーとして。

健康についての不安や落胆気味なところ、(CK9 身体症状があるとき、びくびくと不安) 他人の話を聞かないなど、頑固で強情なところ (CK46 強情 CK47 強烈に独善的) があるので、レメディーの気質にも合っている

朝2：

Tub マヤズム処方。毎年風邪をひく傾向、側弯症など関節や結合部分の問題から。

夜：

Rhus. TBR の上位であること、全てのルーブリックが2以上であり、

MM でも主な症状と合っていたため。夜の植物レメディーとして。

また、体調が悪くても、仕事を休まず、身体を酷使してしまうところがレメディーの気質と合っていると思ったため。(ホメオパシーin Japan 参考)

### 【経過】

飲み始めてから、2週間くらいで目やにや水虫が出るようになった。

今は目やにや水虫は落ち着いていて涙はまだ出る。

また開始2週間くらいで4日間くらい朝に腰の痛みが激しくなったが、それ以降はましになった。調子に乗って重いものを持つと痛む。

朝起き上がった時に一番腰痛がひどいが、トイレで大便を出した後、楽になる。

太腿の痛みは以前より軽くなった。腰痛の痛みと脚の感覚が何か貼り付いたような鈍くなったような時がある。難聴は変わらず。

### 【考察】

目やにや水虫などの症状が出せてよかったと思った。

サポート腎臓に入っている Berb や Solid などの薬害の排泄効果のあるものや、不足しているミネラルレメディーなども効いたと思われる。

腰痛は最初より楽になったが、年齢もあるので、内臓や免疫の底上げにも時間がかかりそうなので、地道に少しずつ改善していく必要があると思った。

【2回目 2021/7/23】

随時：MT) サポート Bon+Antibiot-C-D 30C+Ana-C-HD 30C+Vario 30C+Bry 6C  
+Sel.12X

朝1：Calc-sulph. LM2 2cmの水に2滴

朝2：Tub LM3 2cmの水に2滴

夜1：Rhus. LM4 2cmの水に2滴

【選択の根拠】

まだ残っている腰の痛み、頻尿、新たに出てきた症状を TBR で選択。以下のとおり処方。

- ① 252 腰
- ② 1110 刺すような痛み
- ③ 2122 <寝床から起き上がる時
- ④ 2177 >大便後
- ⑤ 286 脚
- ⑥ 1080 痺れのぴりぴり感
- ⑦ 448 頻尿
- ⑧ 41 流涙
- ⑨ 103 難聴

順位・レメディ名	1	2	3	4	5	6	7	8	9
① Rhus.	4	3	3	4	3	3	4	3	2
② Puls.	4	2	2	3	4	3	1	4	4
③ Bry.	3	2	4	4	3	1	3	2	2
④ Spig.	1	2	3	4	2	2	3	3	2
⑤ Sep.	4	3	2	1	4	3	1	1	2
⑥ Nat-m.	3	2	3	1	2	3	2	3	2
⑦ Con.	1	2	4	3	2	2	1	2	3
⑧ Verat.	3	1	2	2	2	3	1	2	2
⑨ Acon.	3	1	3	1	3	2	1	2	2
⑩ Caps.	1	1	3	2	1	1	1	1	2
⑪ Sil.	3	2	3		4	4	2	4	4

⑫ Sulf.	4	4		3	3	3	2	4	2
⑬ Calc.	3	2	3		4	3	2	4	3

随時：

MT) サポート Bon 軟骨のすり減りから、痛みが生じており、前回は骨をサポートする臓器の腎臓の底上げを行ったため、今回は軟骨に良いサポートレメディイを選出。

その中に軟骨に必要なシリカ等のミネラルが入った MT：Equis,Morus,Urt-p などが入っており、軟骨に良いレメディイ Calc-f,Sil が X フォームで入っており、血中のカルシウム調整を助ける para-thyroid も入っているため。

サポート Bon に以下を追加

Antibiot-C-D 抗生物質の薬害

Ana-C-HD 過去の手術の麻酔の害

Vario 天然痘ノゾーズ（過去のワクチンの害）

Bry TBR で上位、仕事をしたがる傾向（MM の RA780）と合うため

Sel 麻酔や抗生物質の排泄のために肝臓や若返りに良いミネラル

朝 1：

Calc-sulph. TBR で欠落している部分を補い合い、抗疥癬ミネラルレメディイとして。

朝 2：

Tub 前回と同様。

夜：

Rhus. 前回と同様。

### 【経過】

飲み始めて 2 週間くらいで一時、腰回りが痛くて寝返りができないほどだったが、1 時間くらい活動しているうちに治まってきた。

起床時、痛みではなく脚の痺れである日があり、ホッとす。

腰の痛みもあるが、以前の刺すような痛みではなく、高齢者のよくある腰痛といった痛みになっている気がする。

頻尿は暑い日はましたが、涼しいとひどくなる。

難聴は変わらず。

食べ過ぎてしまう傾向があり、胃が悪くなる。

甘いものをよく食べており、砂糖や人工甘味料を大分摂っていたことに気付いたので、

中性脂肪も気になるので、控えるようにしている。

【3回目 2021/9/3】

随時：MT) Tarax+ Sacch 6C+Vanad. 1 2 X+Zinc. 1 2 X+Sil 1 2 X+Lyco. 6 C

朝1：Sil LM3 2cmの水に2滴

朝2：Tub LM4 2cmの水に2滴

夜1：Lyc. LM5 2cmの水に2滴

【選択の根拠】

症状が軽くなってきた腰の痛み、脚の痺れ、頻尿、胃腸の症状を TBR で選択。以下のとおり処方。

- ① 252 腰
- ② 1230 痛み
- ③ 2122 <寝床から起き上がる時
- ④ 2049 >継続的な動作
- ⑤ 1080 痺れのぴりぴり感
- ⑥ 286 脚
- ⑦ 448 頻尿
- ⑧ 1904 <満腹するまで食べることから
- ⑨ 385 胃の不快感

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Lyc.	9	30	3	3	3	3	4	4	2	4	4
2	Sil.	9	26	3	3	3	3	4	4	2	2	2
3	Rhus.	8	24	4	3	3	2	3	3	4		2
4	Puls.	8	24	4	4	2	4	3	4	1		2
5	Calc.	8	23	3	3	3		3	4	2	3	2
6	Sep.	8	21	4	3	2	2	3	4	1	2	
7	Caust.	8	21	4	1	1	2	2	3	4		4
8	Verat.	8	20	3	2	2	3	3	2	1		4
9	Bry.	8	18	3	2	4	1	1	3	3		1

随時：

MT) Tarax

砂糖や環境毒の排泄力をより高めて軟骨部分に栄養もいくように消化器系の問題、中性脂肪などの問題から脾臓、肝臓、腎臓をサポートしたいと思い、万能な Tarax の MT を選択。

MT) Tarax に以下を追加

Sacch 甘いものの害の排泄。(お菓子だけでなく、ヤクルトや酵素ドリンクや普段の食事にも砂糖の害があることが発覚)

Vanad 中性脂肪や糖代謝の助けとして。

Zinc. 骨の結合組織のコラーゲンの形成の促進として。

Sil 結合組織や軟骨部分の修復として。

Lyc. TBR の上位であり、肝臓や腎臓の強化、排泄。

朝1：

Sil.は TBR で上位であり、抗疥癬ミネラルレメディアーとして。

朝2：

Tub 前回と同様。

夜：

Lyc. TBR の上位であること、全てのループリックが2以上であり、

他人の話を受けない頑固で独裁的な部分があり（ご本人との会話、家族情報などから）、レメディアーの気質と合っていると思ったため。（シノプティックの MM より）

また MM で側弯症の記述があることから。（CK1044 数週間にわたる脊柱側弯 CK1396 骨の軟化と湾曲を促進するようである）

### 【経過】

前回と同様、腰の痛みもあるが、以前のような刺すような痛みではなく、高齢者のよくある腰痛といった痛みになっている。太腿の痛みはないが、ふくらはぎなどの皮膚感覚がしびれたような感覚がある。

頻尿は涼しくなってきたのもあり、夜中4回くらい起きる時もある寝不足。

腹八分にしたら、胃の不快感や気持ち悪いのは改善した。

難聴は変わらず。

お墓の引継ぎが心配のため、孫（男）の見合い相手を探してきてセッティングしようとしたが、嫌がられた。

### 【4回目 2021/10/7】

随時：サポート) Cand+Chin 6C+Petr 6C+Chinof-D 30C+ Graphe-ox 30C  
+Yakurai-w 30C

朝1：Kali-c LM4 2cmの水に2滴  
 朝2：Med+Psor LM5 2cmの水に2滴  
 夜1：Lyc. LM6 2cmの水に2滴

【選択の根拠】

症状が軽くなってきた腰の痛み、脚の痺れ、頻尿、胃腸の症状を TBR で選択。以下のとおり処方。

- ① 252 腰
- ② 1230 痛み
- ③ 2122 <寝床から起き上がる時
- ④ 2047 <動作
- ⑤ 1080 痺れのぴりぴり感
- ⑥ 286 脚
- ⑦ 448 頻尿
- ⑧ 104 難聴
- ⑨ 372 甘いものを欲する

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Rhus.	9	27	4	3	3	1	3	3	4	3	3
2	Lyc.	9	27	3	3	3	1	4	4	2	4	3
3	Calc.	9	25	3	3	3	2	3	4	2	4	1
4	Kali-c.	9	23	3	2	1	1	4	3	3	3	3
5	Chin.	9	20	3	3	2	1	3	2	1	2	3
6	Petr.	9	19	2	1	2	2	3	2	2	4	1
7	Mag-m.	9	15	3	1	1	1	3	1	1	2	2
8	Sil.	8	24	3	3	3	1	4	4	2	4	

随時：

サポート Cand カンジダ症のコンビネーションレメディー

抗生物質と甘味料などの過剰摂取からカビ体質になっていると思い、選択。

MT) Card-m 肝臓、解毒

MT) Echi. 血の浄化

MT) Verb 難聴、夜尿症、脾臓

MT) Ruta 骨

Vital Salt 等が入っているため選択。

サポート Cand に以下を追加

Chin TBR 上位

Petr 石油、薬の害

Chinof-D キノホルムの薬害

Graphe-ox 酸化グラフェン（コロナ予防）

Yakurai-w 自己中心的な考えからの魂の傷を修復

朝 1 :

Kali-c TBR 上位。朝の抗疥癬ミネラルレメディイとして。

規則正しい、義務感、やるべきことをする、独断的。（シノプティック MM より）

朝 2 :

Med+Psor 関節・泌尿器の問題、土地やお墓の執着+2 次的ソーラ（長年の薬の抑圧）

夜 :

Lyc. 前回と同様。

### 【経過】

レメディイを飲んで 5 日も経たないうちから、38 度くらいの熱が出て、4 回くらい宿便のようなものが出た。そのままぐっすり寝たらすっきりした。のども痛く、レモネードを作  
って飲んで安静にしたら、翌日 37 度まで下がり、一気に回復した。以前よりも前向きな気  
持ちになった。腰も痛い時もあるが、高齢者によくあるような痛みになっている。

脚の痺れは大分気にならなくなり、無い日もある。

難聴は変わらず。

### 【考察】

何か症状があればすぐに病院に行き、サプリ感覚で薬を常用していたが、レメディイを  
始めてから少しずつ体調も良くなり、考え方も変わって、薬を摂らなくなったことや、甘い  
ものを食べたり、ごはんの食べ過ぎを以前より控えるのもあって、薬害が大分排泄されたの  
ではないかと思う。4 回目は熱が出せてよかったと思う。食事のことも、原材料を気にする  
ようになり、「これは大丈夫か？」と質問などをしてくるようになったので、食事について  
も意識するようになった。以前より食事の大切さや自身の自己治癒力を信じるようになっ  
たようで良かった。腰も日常生活に支障がないくらいには落ち着いたようなので、以前より

も元気に動いている。(ただ高齢なので無理しないようにしていただきたい)

難聴については、本人から特に治したいという申し出はなく、最初の方に特徴としてルーブリックに入れたが、今後少しでも改善できたら幸いと思う。